



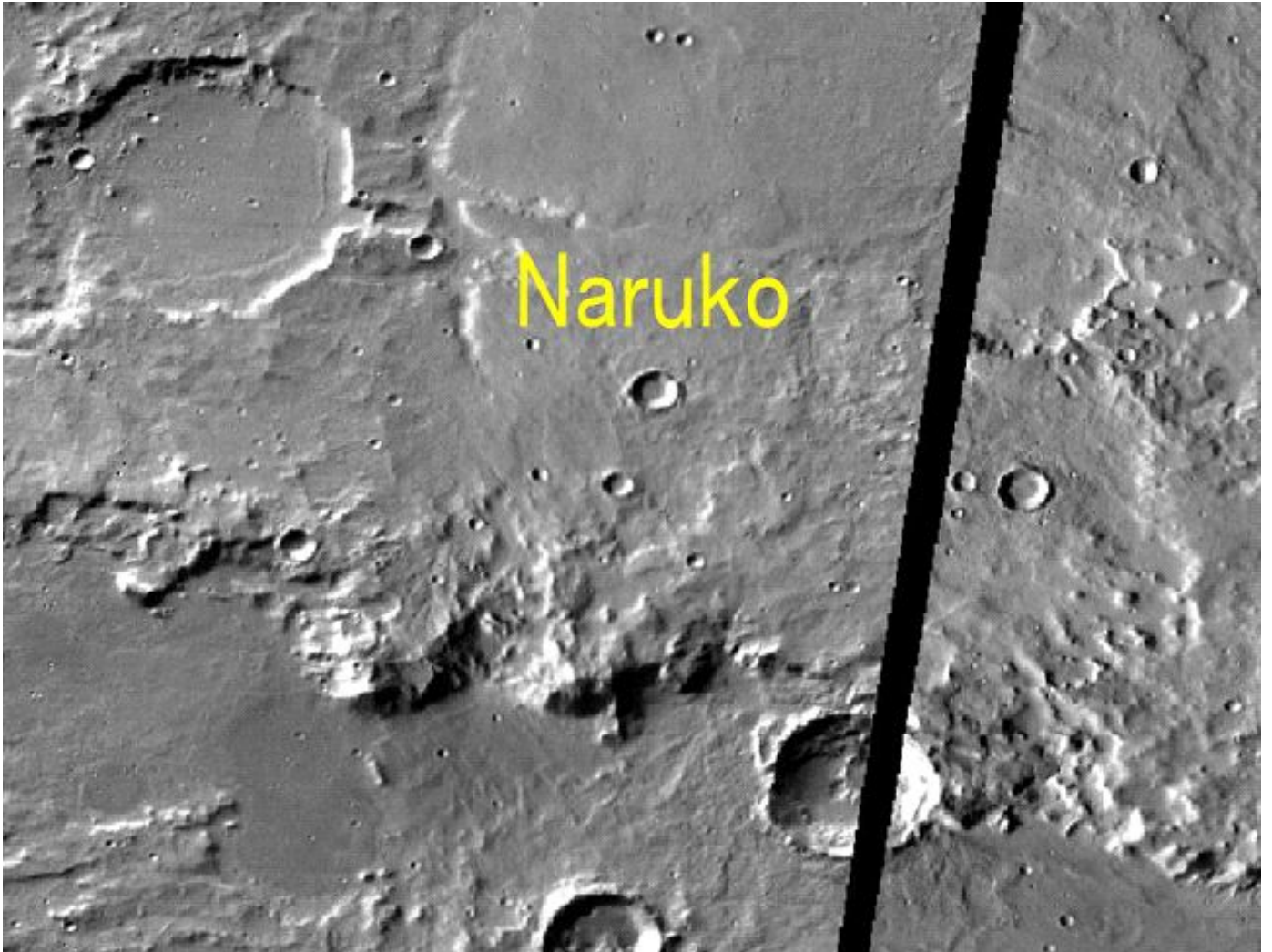
パレットおおさき 2008年8月・火星号
フラネタリウムだより



火星クレーターに「NARUKO」

私たちの住む地球の兄弟星・火星。約2年に一度の接近の年に赤くキラキラと輝き、昔からなにかと話題になってきました。そんな火星と私たちの大崎をつなげるビッグニュースを紹介します。

火星にも月と同じようにクレーターがたくさんあります。その火星のクレーターの一つに、今年1月、国際天文学連合（IAU）によって「Naruko（なるこ）」と命名されました。



提供：米国地質調査所（USGS）

アメリカ地質調査所（USGS）の火星クレーター一覧には、「Former town i n Japan（日本の以前の町）」としか説明がありません。これが大崎の「鳴子」である確証をつかむため、アメリカの火星命名の専門家に確認の問い合わせをしました。そしてIAUの火星命名タスクグループの長であるブラッドフォード・スミス博士から次のようなメール（抜粋）をいただき、大崎市鳴子温泉と特定できた次第です。

Naruko crater on Mars was indeed named for the famous hot spring town of Naruko that has now been incorporated into the city of Osaki.

（Narukoクレーターは、大崎市となった、まさに有名な温泉町である鳴子にちなんで命名されました。）

すごいニュースです。大崎の鳴子が、世界を乗り越えて、宇宙にまで広がっていったのです。

直径60 km以下の火星の小クレーターには、人口10万人に満たない世界各地の小さな町や村の名前がつけられています。惑星の地名の命名は、まずのIAUがUSGSに候補選定などを委託し、最終的にIAUの命名グループ審査・決定しています。ある程度無作為に抽出した候補から、地理的、国家的、文化的なバランスを考慮して命名しているそうです。

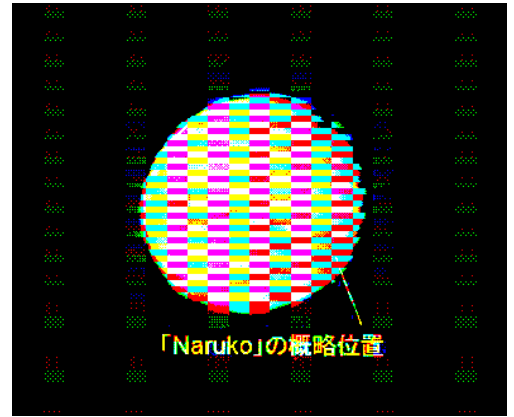
今回の「Naruko」を含めて日本の地名は10個となりました。人名も含めると、日本に関係する火星クレーターは12個となりました。

クレーター「Naruko」は直径4.4 km。大変小さなため、クレーターの様子を、地上から観察することはできません。火星の周りを回る火星探査機でしか、見ることはできません。

しかし、数年に一度、火星が地球に近づいたとき、天体望遠鏡を使えばすぐ近くにある「シレーンの海」という模様を手がかりに、Narukoクレーターのだいたいの場所を知ることができます。次に火星が見やすくなるのは、2010年のことです。

遠い将来、私たちの子孫の子孫が、火星を訪れてこのNarukoクレーター上空を旅することが現実になるかもしれません。

大崎の鳴子から火星のNarukoへ！ 夢を大きく広げていこうではありませんか。 いつまでも、地球や人類が幸せでありますように。

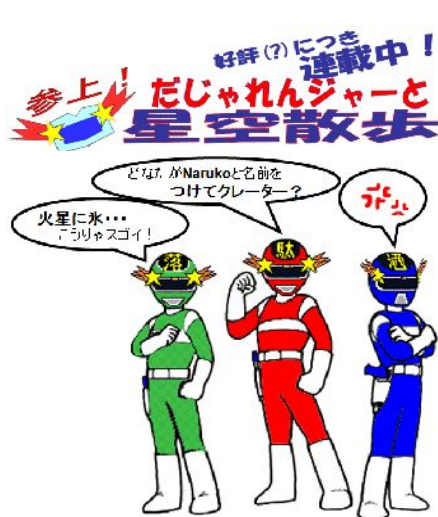


おおさき星の会佐々木一男氏撮影

大ニュース 火星の氷の存在が確実に！！

最近、火星探査機フェニックスが「火星の土の中に水の存在を確認した」という大きなニュースが駆け巡りました。これまで、火星に水が流れたような地形などが多数見つかっていて、水があることは確実とされてきましたが、実際に確認されたのは初めてです。

フェニックスは5月25日に火星の表面に着陸し、土壌の採取・分析を行ってきました。NASAは、さらに生命の存在を示す痕跡を見つけるために、9月末までフェニックスの調査活動を延長させるとのことです。



火星ギャグ特集号！ なんと10連発。。

- その1 「大ニュースです。火星に氷が発見されました」「こおりあすごい話だ」
 - その2 「大崎や鳴子にとって大きなプレゼント」「だれが名づけてクレーター？」
 - その3 「火星にすごいニュースが相次いでいます」「まーず(mars)すごいごだ！」
 - その4 「火星をみると金持ちになれるそうですよ」「火星・火星だ・かせいだ」
 - その5 「火星にちなんだ鳴子の新みやげ」「赤い栗まんじゅう火星くりーたー」
 - その6 「火星で働く女の人は・・・」「家政婦さん？」
 - その7 「火星で食事のあいさつは・・・」「いただきまーす」
 - その8 「火星人が好きなソーダは・・・」「苛性(かせい)ソーダ」
 - その9 「火星で応援合戦」「かっせ、かっせ」
 - その10 「火星でまちおこし」「火星で地域かっせいか！」
- おまけ「火星から落ちてきたは？」「らっかせい」

★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★ イベント情報★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★

生涯学習講座「初歩の天文学」第3回「地球と月」

9月17日(水) 10:00～11:30 会場:視聴覚室・屋上天文台

- | | | | |
|---------------|-----------|--------------|-----------------|
| 4回目 10月15日(水) | 新しい太陽系の姿 | 7回目 1月21日(水) | 星空の宝石たち～星雲星団 |
| 5回目 11月19日(水) | 天界の放浪者・彗星 | 8回目 2月18日(水) | 宇宙の歴史と未来 |
| 6回目 12月17日(水) | 恒星の世界 | 9回目 3月18日(水) | プラネタリアムから見る宇宙の姿 |

★★

発行 大崎生涯学習センター (パレットおおさき)

〒989-6135 宮城県大崎市古川稲葉字亀ノ子111-1
電話0229-91-8611 URL <http://blog.palette.furukawa.miyagi.jp/>